

平成 28 年 12 月 8 日 (木)

ワテラスコモンホール

2016 年 J E A S 第 12 回技術交流会 展示発表

No.	展示会社・団体	展示内容
5	日本工営 (株) 「VR を用いた景観検討」	<p>景観検討においては景観予測を行っており、模型やフォトモンタージュ、CG、VR など用途に応じて様々な手法が用いられてきた。</p> <p>近年の建設事業における、CIM (Construction Information Modeling) の進展は、従来の景観検討の作業プロセスを変化させるとともに、PC やソフトウェアの進化により、迅速に正確な予測が可能になってきた。また、VR デバイスによる立体表示など表示技術が開発されている。</p> <p>■展示技術</p> <ul style="list-style-type: none">・ CIM ソフトウェアを用いた景観予測技術・ VR デバイスによる景観体験技術

展示風景

